

第3回 福島県障がい者芸術作品展

きになる ↓ ↑

ひょうげん

2019

19. 11. 30 (土)

⇒ 20. 1. 13 (月祝)

会津
はじまりの美術館
10:00-18:00
福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

20. 1. 29 (水)

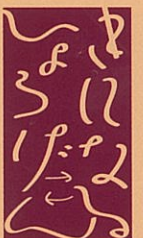
⇒ 2. 2 (日)

中通り
郡山市民ふれあいプラザ
10:30-18:30
福島県郡山市駅前2-11-1 ビッグアイ6F

20. 2. 19 (水)

⇒ 2. 24 (月祝)

浜通り
イオンモールいわき小名浜
イオンホール (4F) / 10:30-18:30
福島県いわき市小名浜字辰巳町79



ふくしまから
はじめよう。
Future From Fukushima.

主催：福島県

観覧料 / 無料

第3回 福島県障がい者芸術作品展

きになる ↓ ひょうげん

2019

このたび福島県は、第3回福島県障がい者芸術作品展「きになるひょうげん2019」を開催いたします。

「きになる」をひとつの基準に、福島県内から作品を募集しました。「きになる」と「ひょうげん」のあいだにある「↓」は、作る人、支える人、見つける人など、さまざまな関係性を表しています。今回応募された作品は、作者の方はもちろん、ご家族、学校の先生、福祉施設の方など、誰かが「きになった」からこの場に集まりました。障がいのある方のなかには、日常的なできになったことやこだわりから表現をする方がいます。その表現は見る人にも何かを感じさせる力があると思います。

この作品展に来ていただいた皆さまにも、「どうしてこの表現が生まれたんだらう」「作者は何が気になったんだらう」とにかくなんだか気になる」など、きになる作品を見つけていただければ幸いです。

そして本展を通して、作者のことや作品の生まれた経緯を想像することが、「障がい」について考え、理解や考えを深める場になることを願います。

会津

2019.11.30 土 - 2020.1.13 月祝
はじまりの美術館

10:00-18:00 (火曜および12/30~1/3 休館)
福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

<11.30 土>

14:30-15:00 ギャラリートーク
15:00-17:00 オープニングトークイベント
「きになる作品の残し方」

ゲスト：須之内元洋 (札幌市立大学講師)
進行：大政愛 (はじまりの美術館 学芸員)

「はじまりアーカイブス」のデジタルアーカイブを設計した須之内元洋さんをお招きし、主にデジタルアーカイブを活用した表現や作品の残し方や伝え方についてお話を伺います。

<1.11 土>

10:00-12:00 審査員トークイベント

審査員3名の方々に、今回の応募作品のエピソードや受賞作品、各審査員賞の作品について、どこがきになったのかなど審査講評を交えてお話いただきます。

中通り

2020.1.29 水 - 2.2 日
郡山市民ふれあいプラザ

10:30-18:30 (最終日は15:00まで)
福島県郡山市駅前2-11-1 ビッグアイ6F

<2.2 日>

14:00-14:30 ギャラリートーク
14:30-15:00 ワークショップ
「ガムテープをぐるぐるしよう!」

講師：本間桃子 (unico作家)
「きになるひょうげん2017」で審査員賞(日比野克彦賞)を受賞した、本間さんと一緒にみんなでガムテープをぐるぐるしましょう!

オーディエンス賞について

今回もご来場いただいた方の投票でオーディエンス賞が決まります。会場に投票のための「きになる木」を設置しますので、あなたがきになった作品を葉っぱに書いて投票してください!



浜通り

2020.2.19 水 - 2.24 月祝
イオンモールいわき小名浜

イオンホール(4F) / 10:30-18:30
福島県いわき市小名浜字辰巳町79

<2.23 日>

14:30-15:00 ギャラリートーク

<2.24 月祝>

13:00-15:00 トークイベント「表現未満から考える「きになるひょうげん」」

ゲスト：久保田翠 (認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ理事長)
小松理虔 (地域活動家・ヘキレキ舎代表)

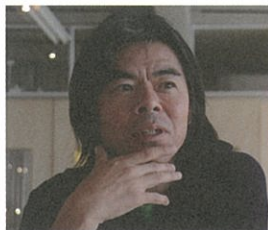
進行：岡部兼芳 (はじまりの美術館 館長)

静岡県浜松市で「表現未満、」をテーマに様々なことに取り組むクリエイティブサポートレッツの久保田さんと、今年度クリエイティブサポートレッツに月一回滞在中のいわき市在住の小松さんをお招きし、表現未満の取り組みから「きになるひょうげん」を考えます。

15:00-16:00 表彰式、受賞者トーク

審査員

日比野 克彦



ひびの かつひこ/美術家・東京藝術大学美術学部長
1958年岐阜県生まれ。東京芸術大学大学院修了。大学在学中にダンボール作品で注目を浴び、国内外で個展・グループ展を多数開催する他、パブリックアート・舞台美術など、多岐にわたる分野で活動中。近年は2020年のオリンピックパラリンピック東京大会に向けたリーディングプロジェクト「TURN」の監修者を務める。

川延 安直



かわのべ やすなお/福島県立博物館 学芸課長
1961年神奈川県生まれ。筑波大学大学院芸術学修士修了。岡山県立美術館を経て、現在福島県立博物館学芸課長。「福島芸術計画×ART SUPPORT TOHOKU-TOKYO」や「ライフミュージアムネットワーク」など、福島県内のさまざまな文化発信活動に携わっている。

岡部 兼芳



おかべ たかよし/社会福祉法人安積愛育園
はじまりの美術館館長
1974年福島県生まれ。釧路公立大学卒。佛光大学通信教育課程修了。小規模作業所支援員、中学校教員を経て、2003年社会福祉法人安積愛育園入社。知的に障害のある利用者の表現活動をサポートする「unico(ウーニコ)」に携わる。2014年6月より現職。

本事業に関するお問い合わせ

社会福祉法人 安積愛育園 はじまりの美術館

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873 / TEL & FAX: 0242-62-3454 / E-mail: otoiawase@hajimari-ac.com

kininaru-hyogen.info

design: Hiromi Sato